

〔Q.1〕企業があることによって社会にはどのような恩恵があるだろうか？

商品やサービスを提供してもらえる、就職できる、税金を払ってくれる、地域に貢献してくれる

企業の役割は、よい商品の提供、雇用、納税、ビジネスを通じた社会的責任

→そのためには [収益] > [費用] ⇒ [利益] が必要

1 経営理念や起業家精神を大切に

[経営理念] ...ビジネスの世界で達成したい理想や夢を含んだ考えや目標

[起業家精神] ...新たなビジネスにチャレンジする姿勢や熱意(従業員にも必要)

1 企業の種類:出資者の違い

個人や民間の集団→[私企業] (個人企業、共同企業)

国や地方公共団体→[公企業] (水道、造幣など)

国や地方公共団体と民間の合同→[公私合同企業] (日本銀行など)

責任の範囲

[無限責任] : 出資額を超えて、私財も投じて責任を負う

[有限責任] : 出資額を限度として責任を負う

1 株式会社のしくみ

・多数の出資者＝[株主]

・[株式] を取得することにより株主になる

・株主は[有限] 責任

1 株式会社の機関

・[株主総会] : 最高意思決定機関

・[取締役会] : 業務方針決定・執行監督

・[監査役] : 業務執行などの監査

〈創業期〉出資者＝経営者

↓

〈規模の拡大〉株主(出資者)≠経営者

→[出資と経営の分離]

1 持分会社

[合名会社] ...少数の出資者＝無限責任社員が経営

[合資会社] ...無限責任社員と有限責任社員から構成

[合同会社] ...出資者は有限責任。株式会社より設立が簡単、組織が簡素化

種類		出資者	経営者	責任範囲	決定機関	
個人企業		経営者	←	無限		
株式会社		株主	取締役	有限	(株主総会、取締役会、監査役) 出資と経営の分離という	
持分会社	合名会社	社員	←	無限		
	合資会社	社員	←	無限と有限		
	合同会社	社員	←	有限		
協同組合		組合員	理事	有限	組合員総会、理事会、監査役	
	農協	農業者				
	生協	消費者				

第 37 回 4 章 1 節 企業の経営組織 (p.109～111)

〔Q.1〕学校で委員会を作って活動したり、企業でも組織をつくって活動したりすることの利点は何だろうか？

一人がすべてのことをやることはできない、一人でやるよりも効率がよい、
自分の得意な部分を活かせる など

1 組織の発展

〔 経営組織 〕: 業務を行うための企業全体のしくみ

①創業期の組織

小規模な企業: 経営者がすべての業務を行う

↓

仕事の増加従業員を雇う:〔 分業 〕

↓

従業員の増加: 管理者をおく

1 職能別組織

分業が進む

↓

開発, 仕入れ, 製造, 販売など業務ごとに部署を組織...〔 水平的分化 〕

↓

部署内での階層化: 部長, 課長, 係長, 主任による管理...〔 垂直的分化 〕

→職能ごとに階層化された組織:[職能別組織]

1 さまざまな組織と経営戦略

企業規模の拡大

→製品, 事業の数が増加

↓

経営者の意思決定に時間がかかる

↓

製品ごと, 事業ごと, 地域ごとに部門化(事業部化)

→事業部ごとに意思決定・事業運営:[事業部制組織]

メリット...[迅速な意思決定, 責任の明確化]

デメリット...[機能が重複, 事業部をまたがるアイデアが生まれにくい]